

第2回自然観察会「磯と生物を観察しよう」 報告

令和8年(2026年)5月22日

1 日時 令和8年5月16日(土) 8時15分～11時30分

2 場所 江之浦海岸

3 講師 西垣 亮 (国府津中学校総括教諭) 垂水 宏昌 (矢作小学校教諭)
初瀬川孝夫 (元酒匂中学校教頭) 谷 圭司 (元千代中学校教員)
— 敬称略 —

4 参加者

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	保護者	教職員	講師	研究所	合計
申込者	15	3	0	2	2	0	18	0	4	6	50
欠席者	1	2	0	0	0	0	3	0	0	0	6
参加者	14	1	0	2	2	0	15	0	4	6	44

内訳(教育研究所：中畑所長・眞鍋・馬場・中島・田中・高松)

5 内容 江之浦海岸の磯を中心に磯と生物の調査と観察を行い採取生物の解説を聞く。
磯を構成する岩石の特徴等について簡単な説明を聞く。

6 日程

8時15分	J R根府川駅 講師・職員集合(打ち合わせ)
8時30分～ 8時40分	J R根府川駅集合・受付
8時40分～ 9時05分	江之浦漁港へ移動(途中：班ごとに釈迦堂を見学)
9時05分～ 9時20分	全体集合 あいさつ・講師紹介・諸注意
9時20分～ 10時15分	磯の生物の観察と採取
10時20分～ 10時50分	班ごとに採取生物の解説、全体でまとめ
10時50分～ 11時00分	感想カードの記入と回収
11時05分～ 11時32分	根府川駅へ移動
11時35分	根府川駅・グループごとに参加者解散
11時35分～11時38分	講師・職員による反省会
上り11時48分 下り11時40分	に乘車

7 成果・反省等

(1) 観察の状況

① 釈迦堂を見学

根府川駅前集合しているときに、イソヒヨドリが鳴いていました。

江の浦港に向かう途中、休憩を兼ねて、地下3メートルの洞窟に釈迦如来像が祭られている釈迦堂を見学した。釈迦如来像は江戸時代初期、村の安泰を祈願して地上3メートルの岩盤に彫られたが、1923年(大正12年)の関東大震災で発生した山津波で現在の位置に埋まってしまったそう。参加者は谷講師の釈迦堂についての説明に熱心に耳を傾けていた。A B班が説明を聞いている間に、C D班は釈迦如来像、洞窟を見学、説明後入れ替えて再度説明。谷講師に2回説明をしていただいた。



②江之浦漁港にて全体会（あいさつ・講師紹介・諸注意）

小田原が干潮となる時刻の予測が 10 時 00 分だったので、全体で集合して細かい注意等を行う場を江の浦港でもった。全体会では講師紹介の後、講師を代表し西垣講師から、写真パネルを使い、磯にいる危険な生物（カツオノエボシ、ガンガゼ、ウツボ、ヒョウモンダコ等）について説明してもらった。



③磯の生物を観察

観察が始まると、子どもも保護者も、潮だまりをのぞき込んだり、岩石をひっくり返したりして、一心不乱に生物を探していた。各自で持参した小バケツ等の容器の中は採取された生物であっという間にいっぱいになった。

当日は日差しがそれほど強くはなかったが、気温がかなり上昇する予測だったので、観察が始まり 30 分程度経過した時点で所員が水分の補給を呼びかけたが、その呼びかけに応じてようやく一息つくという方が多く、参加者の観察意欲の高さに驚かされた。

今年の観察会では、軟体動物門のヒザラガイや節足動物門のホンヤドカリ、イソガニ、棘皮動物門のムラサキクルマナマコが数多く採取されていた。





今年は、潮の引きが大きく、過去の写真とも比べても、テトラポットの下の方の砂浜が出ている状態であった。また、「小田原の自然」はデジタルでスマートフォンでも見ることは可能になっているが、天気の良い日中では見るのが難しく、本の方が役立っている。

④採取した生物を班ごとに確認

あっという間に約45分間の観察時間が終わり、各班担当の講師の指示のもと、採取した生物をバットに集め、小田原市小中学校理科副読本「小田原の自然」を活用し、生物名を同定した。講師から補足的な説明をしてもらった。



⑤各班で採取した生物を集め、全体でまとめ

各班の講師が、採取できた主な生物を報告した後、西垣、垂水両講師から全体に関わるまとめの話をしてもらった。その後、自然観察のルールに従い、採集した生物を採取した場所に還しました。



観察された鳥類

1	トビ
2	コジュケイ
3	キジバト
4	コゲラ
5	ツバメ
6	ハクセキレイ
7	セグロセキレイ
8	ヒヨドリ
9	イソヒヨドリ
10	ウグイス
11	オオヨシキリ
12	メジロ
13	カワラヒワ
14	スズメ
15	ムクドリ
16	ハシボソガラス

16 種類
(初瀬川講師による)

8 参加者の感想

【児童・生徒 小4～中2】(原文のまま)

- ・めっちゃくちゃ楽しくて、時間があっという間でした。ずっと続けて開催してほしいです。
- ・とても不思議な生き物がいて触ってみると不思議な感触があってとても楽しかったです。
- ・いろいろな生き物を見られて楽しかった。
- ・いろいろな生き物がいて、楽しかった。イソギンチャク、魚などいて、良かった。変な生き物もいた。
- ・いろいろな生き物がいて楽しかったです。
- ・夢中になってやれて、いろいろなことを学べたから、すごくよかった。
- ・普段触ったりできない生き物と出会えてうれしかった。カメの死体を初めて見たのでびっくりした。また海の生き物を観察したり、触ってみたい。
- ・モクズガニを捕まえて、大きかったです。
- ・魚とか捕まえたりして楽しかった。
- ・ここに来たことはないけど、まさかカニがいるとは思ってなかったからびっくりしました。人生で初めてナマコを見ました。

- ・ナマコやアメフラシが浅い場所でとれると知って、びっくりしました。
- ・ヤドカリを捕まえることができてよかったです。また参加したいです。
- ・非常に良かったです。また参加します。
- ・アジ、フグ、イワシ、はぜを捕まえて楽しかった。
- ・生き物は触れなかったけど、貝殻をたくさん見つけられて楽しかったです。
- ・海の生き物について知ることができて、楽しく、おもしろく学ぶことができました。
- ・普段見られないヤドカリとか、フグとかを水族館より近くで見られたので、とても面白かったです。また、水が引いていて、奥の方まで行けたというのもレアだなと思いました。講師の方々の説明もわかりやすく「へえーっ」となりました。予定があって、興味があれば、また友達と参加したいと思いました。
- ・海の近くに住んでいますが、ここまで近くで海の自然に触れたことはなかったので、貴重な体験でした。魚から甲殻類、ナマコなど図鑑でしか見たことのないようなものが、「小田原の自然」でなんだかが分かった時とかに「こういう生き物に支えられて人は生きてるんだな」と実感しました。

【保護者】

- ・とてもよかったです。普段見られない海が見られて、知らない小田原を見られました。
- ・海に行く機会もほとんどないので、普段見ることのない海の生き物を実際に見たり、触ったりできて、貴重な体験をさせてもらいました。ありがとうございました。
- ・親子で初めての磯の生き物観察。とても楽しかったです。スタッフの対応、説明も丁寧で次回も参加したい。学校は海のすぐ近くにあるけど、身近の生き物を知る良い機会でした。スタッフの皆さんありがとうございました。
- ・目が慣れてくるといろいろな生物が見つかってよかったです。海草についても知りたかった。服装の案内がもう少し丁寧だと嬉しかったです。（ウォーターシューズなど）
- ・安全管理が徹底された中、安心して参加することができました。先生方、本当にありがとうございました。一人や親子だけでは学べないこのような機会は貴重で、ほかの回にも参加してみたいです。
- ・たくさんの生き物に出会え、土地の歴史にも触れることができ参加してとてもよかった。「小田原の自然」は本でほしいです。駅から現地までの歩きが少し遠くて……
- ・いろいろな生き物がいて面白かったです。実際に捕まえて触ることができてよかったです。
- ・子どもと一緒に夢中になれてよい機会でした。
- ・住んでいる小田原の海辺に、様々な生き物がいることを見て、触って、観察できたのは良い経験になりました。ヤドカリ、小田原にもいるんだなあと感動しました。
- ・スタッフの人数も多く、安全面に配慮がされていました。注意事項（危険な生物等）もわかりやすく説明があってよかったです。親子で楽しい時間が過ごせました。ありがとうございました。生き物の説明もわかりやすく楽しかったです。
- ・めずらしい生き物を見ることができて、とても楽しかったです。短時間ですが、たくさんの生き物を捕まえることができました。また、参加したいです。
- ・生き物を捕まえながら、その進化の過程を勉強できてよかった。